

報道関係各位

2008年3月12日

オーマイニュース・インターナショナル株式会社

サイト内に別冊『empro』創刊します
～編集部発の実験メディアプロジェクト～

参加型ニュースサイト『オーマイニュース』を運営するオーマイニュース・インターナショナル株式会社（東京都港区、元木昌彦社長）は、サイト内に別冊『empro』（エムプロ）を創刊します。3月12日にプレオープンし、グランドオープンは5月を予定しています。

『empro』（エムプロ）とは、Experimental Media PRoject from Ohmynews の省略で、「オーマイニュース発の実験メディアプロジェクト」を意味しています。2006年8月28日の創刊以来、『オーマイニュース』は市民記者の投稿によるニュースサイトづくりを試みており、それ自身、「実験メディア」ですが、『empro』では、編集部が中心になって、コンテンツ、デザイン、サービス面での実験を加速し、成功事例を本紙『オーマイニュース』にフィードバックしていきます。

別冊創刊に伴い、編集部発の記事（編集部員ならびにフリージャーナリストの寄稿など）は『empro』（エムプロ）に収容し、これに伴い、『オーマイニュース』本紙の上位記事は、すべて市民記者の記事となります。

『empro』（エムプロ）では今後、ドキュメンタリーやニュース、デイリーコラムなどのほか、メディア志望の学生を対象としたコンテンツを順次充実させ、5月の正式オープン後は、占いなどのエンターテイメント・コンテンツの公開も計画しています。

媒体名：empro

読み方：エムプロ

サイト URL：<http://www.ohmynews.co.jp/empro/>

（<http://empro.jp> でもご覧いただけます）

■ empro 編集長・元木昌彦の創刊宣言

『オーマイニュース』は2006年8月創刊以来、日本における市民参加型メディアづくりに挑戦してきました。3月12日（水）からは、トップページの中に、編集部発の別冊『empro（エムプロ）』をつくります。これは、Experimental Media PRoject from Ohmynews の意で、実験的な新しいメディアをつくらうというものです。

コラムやプロの記者、オーマイニュース編集部発の記事を一カ所に集め、見やすくするとともに、『オーマイニュース』ならではの独自ニュース、様々な分野で活躍する人たちに執筆してもらう寄稿欄、新聞・雑誌とはひと味違う辛口書評、メディアで働く若い人や学生に向けた「編集者の学校」、芸能情報、ドキュメンタリーなど、多様なコンテンツを掲載していきます。

サイトデザインも、トップページのレイアウトを『オーマイニュース』本紙の3カラム（左・中央・右）から2カラムに変更し、文字も大きくしました。こうした実験を『empro』で行い、その結果を本紙に反映することで、読みやすい紙面作りを目指します。メディア志望の学生向けには、サイト上のコンテンツに加え、様々なイベントも企画中です。

また、『empro』創刊に伴い、『オーマイニュース』本紙のトップ（中央最上段）に掲載する記事は、すべて市民記者の記事となります。

グランドオープンは5月の予定ですが、それまでに試行錯誤を重ね、読者の皆様の期待にこたえるものにしていきたいと考えています。これまで以上のご支援とご愛読をお願いします。

【もとき まさひこ】1970年早稲田大学商学部卒、講談社入社。『現代』『週刊現代』を経て1990年『FRIDAY』編集長、1992年～1997年『週刊現代』編集長・第一編集局長。1999年インターネット・マガジン『Web 現代』創刊編集長。2001年～2006年三推社専務取締役を経て、2007年2月20日『オーマイニュース』編集長代理、同6月1日から編集長。同12月から代表取締役社長。法政大学、大正大学、上智大学講師。

以上

■ 『オーマイニュース』について

ユーザー参加型のニュースサイトとして2006年8月28日創刊。職業や地域、年齢にかかわらず、サイトに登録すれば「市民記者」として記事投稿できます。身近な話題から世界のニュースまで、市民記者が取材したことや体験談などを記事（テキスト）、写真、動画などの形で掲載しています。市民記者登録者数は4251人（2007年3月12日現在）、月間1000本以上の投稿があり、記事が掲載された市民記者には原稿料が支払われます。

■ 会社概要

社名 : オーマイニュース・インターナショナル株式会社
所在地 : 東京都港区虎ノ門1-24-10 三興第一ビル
設立日 : 2006年3月7日
事業内容 : インターネットニュースサイト『オーマイニュース』の運営